

第 12 期 pES club step1 大会課題

平成 25 年 9 月 1 日

東京北社会保険病院 総合診療科

南郷 栄秀

<http://spell.umin.jp>

目標：日常業務の中で、問題を抽出し、まとめることができるようになる。また、自ら抽出した問題について、PubMed を用いた Medline 検索が適切にできるようになる。

課題 1：各自が実習などで経験した症例における問題や疑問を 1 つ取り上げ、以下の手順に従ってまとめなさい。

- 1) その疑問が生じた状況（患者さんの現病歴）を示せ。
「例：患者さんは 52 歳男性で．．．」
- 2) なぜその疑問を取り上げようと思ったのか、その理由を示せ。
「例：患者さんが、血圧が高いことを気にしていたので。しかも、父親が脳出血で長いこと寝たきりだったあげく亡くなったので、自分も脳出血になりたくないと思っている」
- 3) その疑問を PICO の形式でまとめ、疑問のカテゴリーを決めよ。
「例：P：高血圧である 52 歳男性が
I：降圧剤を飲むのは
C：降圧剤を飲まないのと比べて
O：脳出血が減るか
疑問のカテゴリー：予防」

課題 2：課題 1 で取り上げた問題や疑問について、以下の作業を進めなさい。

- 1) 立てた PICO について、キーワードを抽出せよ。
- 2) キーワードを重要なものから順位付けせよ。
- 3) 順位の上のものから用いて、PubMed で検索し、その結果を示せ（検索結果は、他の人が追試できるように示すこと）。
- 4) 検索結果をもとに、自分の問題や疑問の解決に有用と考えられる論文を 1 件挙げよ。

上記の課題に対する解答を A4 2 枚の Microsoft word 文書にまとめて、8月25日（日）までに南郷に個人メールで送ること。その際、ファイル名は“12pES_step1_nango”の様にすること（名前は自分のものに変えること）。

※最終的に論文を選ぶ際には、全文を読まずに要約（Abstract, Summary）のみを読んで判断すること。

※課題の作成にあたっては、課題見本を参考にすること。

※以上の作業にあたっては、家ごとの ML を使用してメンバーに相談しながら、より良い方法を見つけて行うこと（監督生の役割が重要である）。

※提出した課題を元に南郷がチェックし、修正を指示する。何度かのやりとりの後に完成した課題は、他の pES 生が閲覧できるように 8月30日（金）までに南郷がまとめ、Google site に up する。

※例会当日は、自分の立てた PICO と PubMed での検索結果について、5 分でプレゼンテーションを行う。その際、配付資料として各自の資料を 20 部印刷して送ること。プレゼンテーション後 10 分間のディスカッションを行う。

※当日のプレゼンテーションでは、学生・講師とも、PICO の立て方、カテゴリーの設定の仕方、検索の手順、プレゼンテーションの質（時間配分を含む）について、優(3)・良(2)・可(1)・不可(0)の 4 段階で評価し、以下の式に従って、step1 大会の得点とする。

$$\text{得点} = \text{学生の点数の平均} \times 5 + \text{講師の点数の平均} \times 10 + \text{追加ポイント}$$

※step2 大会、step3 大会も各自同じ問題、疑問を扱うので、今回の例会に参加できない場合も必ず課題を提出すること。